



田中じゅんこの
6月議会報告

～生活って政治！！ Let's 市民力～

6月議会は、専決処分3件に同意、議案7件意見書1件を可決しました。

補正予算7億1122万円を追加し、平成31年度一般会計予算は、224億3748万円になります。



ふくおか
市民政治・ネットワーク

～ 一般質問から ～

◇11月までの予算しかついていないエンゼルスポット

福間駅にあるエンゼルスポットは、開設10年目を迎えます。エンゼルスポットが担ってきた子育て応援・子育て支援の役割は大きいものがあります。

年間利用者も、約1万6000人と多く、必要とされている施設です。しかし、賃貸契約が切れる11月以降の存続については、未だ示されていません。利用者も、そこで働くスタッフ（非常勤職員）もどうなるのか不安です。

子どもの人口が急増中の福津市。学校や幼稚園、保育園の整備にもまだまだお金がかかります。しかし、10年20年30年先を見越し、未来を支えていく子ども達＝「子宝」を、みんなで大切に育ていく方法を考え、実践していくのが私たち大人の役目だと思います。11月以降もエンゼルスポットを運営していくことが重要だと思います。

存続させるために、現場を良く知っているスタッフ（非常勤職員）や利用者の声を聞いて、その声を基に、皆が納得できる今後の方向性を検討して欲しいと要望しました。

◇化学物質から
市民を守るために



市民から、「近隣の宇美町では、ベトナム戦争の枯葉剤で使用されたグリフォサートという成分を含む除草剤の使用をやめている。福津市は？」という意見をいただきました。

ふくおか市民政治ネットワークは、化学物質を使った薬剤の使用については、懸念し危機感を抱いてきました。1～2年では影響がでなくても、長年使用することで、人や小動物、自然環境にも悪影響を及ぼすことが懸念されます。

福津市でも、芝生の公園には、草刈りと併用し化学物質を含む除草剤を使用しています。市民の健康を守るため、福津市の未来を見据え、他の方法も研究し、早い段階で切り替えていくことを提案しました。



平成30年度政務活動費報告（豆田ゆう子・田中じゅんこ）

政務活動費とは・・・

議員の市政に関する調査研究等をするために必要な経費の一部として、議会の会派又は議員に対して交付されるものです。福津市議会では、1人につき月額2万円が交付されます（年間24万円）。

その公開は・・・

市議会のホームページに、会派別収支報告書を公開しています。
※ふくおか市民政治ネットワークでは、視察報告書・領収書などをネット事務所にて公開しています。

※田中じゅんこは、会派「なのはな会」に所属し、政務活動費報告は、「なのはな会」で申請しております。
そのため、下記報告は、「なのはな会」の報告となっています。

豆田ゆう子（平成30年4月～平成31年1月）

なのはな会（平成31年2月～3月）

項目	金額	適用
研究研修費	62,466	先進地視察
調査旅費	45,970	合同会派研修
資料購入費	21,044	教育新聞等
広報費	31,125	議会報告発行
事務費	640	議会資料コピー
合計	¥161,245	残金¥38,755

項目	金額	適用
研究研修費	75,600	SDGs de地域創生公認ファシリテーター養成講座
合計	¥75,600	残金¥4,400

※残金は返金しています。